\Orchestrating a brighter world NEC

第21回 テレワーク推進賞 事例発表

NECグループが進める働き方改革

New Normal時代の「進化したテレワーク」を目指して

2021年 2月24日

日本電気株式会社
人事総務部
石井 さやか

Orchestrating a brighter world

未来に向かい、人が生きる、豊かに生きるために欠かせないもの。
それは「安全」「安心」「効率」「公平」という価値が実現された社会です。

NECは、ネットワーク技術とコンピューティング技術をあわせ持つ
類のないインテグレーターとしてリーダーシップを発揮し、
卓越した技術とさまざまな知見やアイデアを融合することで、
世界の国々や地域の人々と協奏しながら、
明るく希望に満ちた暮らしと社会を実現し、未来につなげていきます。

会社概要

商号	日本電気株式会社　(英文: NEC Corporation)
創立	1899年(明治32年) 7月17日
本社	東京都港区芝五丁目7番1号
代表取締役	執行役員社長 兼 CEO　新野 隆
資本金	3,972億円　(2020年3月末現在)
売上高	2019年度実績：　＜単独＞ 1兆7,897億円 ＜連結＞ 3兆952億円
グループ主要事業	社会公共、社会基盤、エンタープライズ、ネットワークサービス、システムプラットフォーム、グローバル
従業員数	＜単独＞　20,125名　(2020年3月末現在) ＜連結＞　112,638名　(2020年3月末現在)
会社数	＜連結子会社＞　300社　(2020年3月末現在)

© NEC Corporation 2021

2018年1月 2020中期経営計画を発表

収益構造の改革　成長の実現

実行力の改革

社員の力を最大限に引き出す

- 経営の結果を厳しく問う
- イノベーティブな行動や挑戦を促す
- 市場の変化・複雑化にスピーディーに対応する

© NEC Corporation 2021

2018年4月 カルチャー変革本部設立

人事制度改革

働き方改革

コミュニケーション改革

© NEC Corporation 2021

変革プロジェクト “Project RISE” 始動

2018年7月 社員の力を最大限に引き出す改革を断行
強靭で柔軟な企業文化を再構築し、力強く成長し続けるNECの実現

© NEC Corporation 2021

人事制度改革

働き方改革

コミュニケーション改革

© NEC Corporation 2021

働き方改革　～ 方針転換 ～

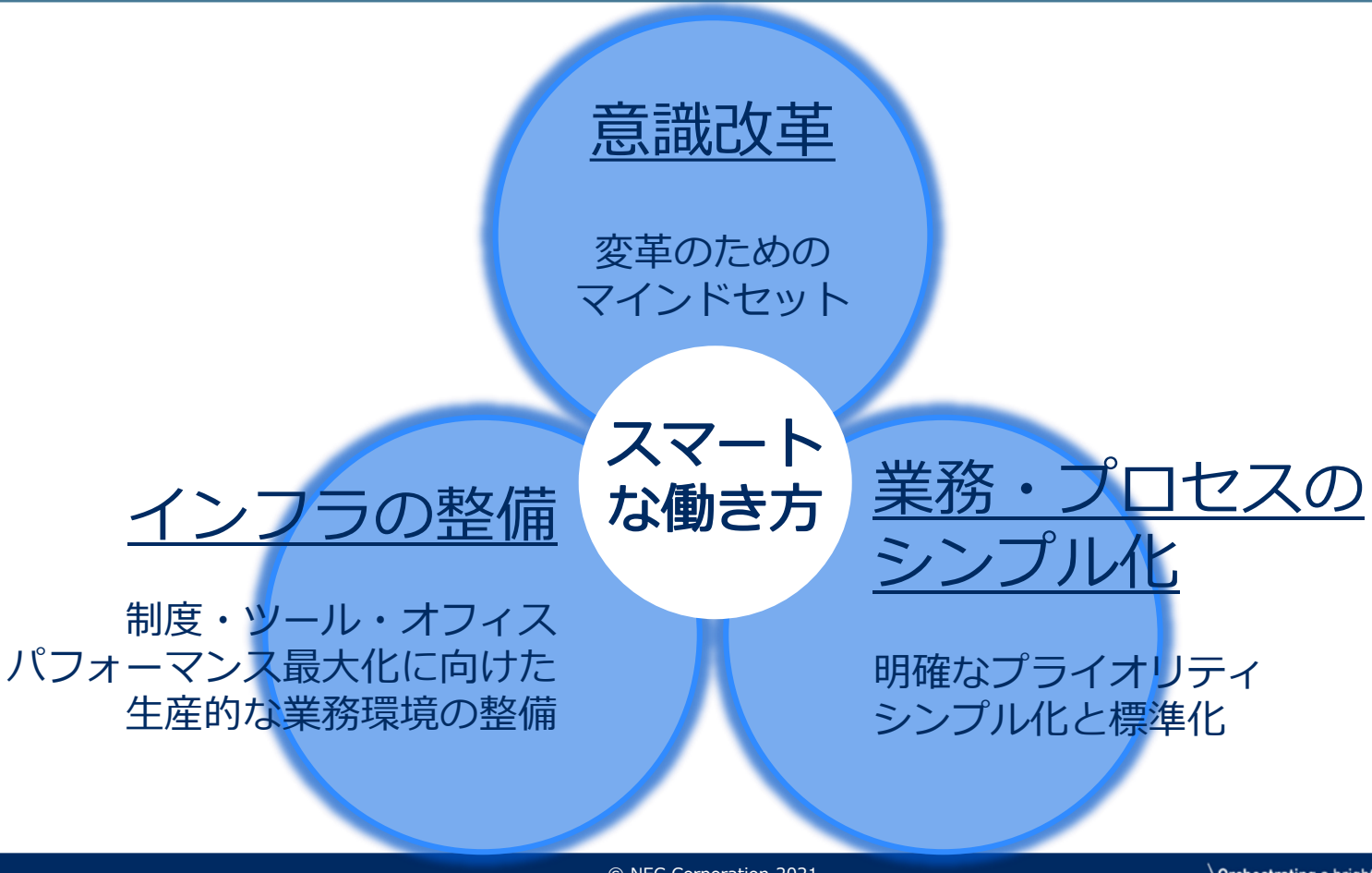
一人ひとりのパフォーマンスを最大化するために

大きく舵をきる

- 生産的な業務環境の整備
- 個人の多様性と主体性を尊重
- 社員の成長にフォーカス

© NEC Corporation 2021

働き方改革　～ ３つのアクセラレーター ～



© NEC Corporation 2021

働き方改革　～ IT・オフィス ～

◆ 機器配布とスペック強化

- ✓ シンクライアント端末を標準化
- ✓ VPCのスペック強化
- ✓ 高スペックVPCの整備
- ✓ 全社員へスマートフォンを配布

◆ コラボレーションツール

- ✓ 会議室やミーティングエリアに
  オンライン会議システムを常設
- ✓ グループウェアを刷新し、
  チャットやタスク管理機能を強化
- ✓ クラウドストレージや
  オンライン会議のアカウントを
  全員に発行。シングルサインオン
  でセキュアに使える環境も整備

◆ ネットワーク環境

- ✓ 無線LANアンテナ設置見直しによる
  つながりやすさ向上
- ✓ リモートアクセスサービス基盤の
  新環境への移行

◆ オフィス改革

- ✓ オフィスのフリーアドレス化と、
  1on1ブース、集中席などの設置
- ✓ コワーキングスペース「Base」
- ✓ 食堂等を利用したサテライトオフィス
- ✓ シェアオフィス国内約50拠点＋α

© NEC Corporation 2021

働き方改革　～ 制度・業務プロセス ～

働く時間

- スーパーフレックスの導入
- 時間単位休暇の導入
- テレワーク推進

働く場所

- オフィス改革／コワーキングスペース設置
- 社内外のサテライトオフィス整備
- ドレスコードフリー

働くスタイル

- 固定電話の原則廃止
- 承認プロセスの削減・電子化
- 電子押印システムの導入

© NEC Corporation 2021

進捗はサーベイで定期的にモニタリング

パルスサーベイで見る変革の進捗

社員の変革の実感値

- 自身のCode of Values実践度　13.3 pt UP
- 業務効率化の進捗　24.2 pt UP
- 「スマートな働き方」の実践度　43.1 pt UP

© NEC Corporation 2021

テレワークの推進に向けた取り組み

30年以上にわたり、働きやすい環境を整備

2017年度 全社をあげた働き方改革への着手

受賞
一般社団法人 日本テレワーク協会
テレワーク推進賞　会長賞（2006年/2019年）
会長特別賞（2020年）

受賞
スムーズビズ Smooth Biz
東京都スムーズビズ推進大賞（2019年）

認定
総務省テレワーク先駆者百選
テレワーク先駆者（2017年）

認定
「えるぼし」3つ星獲得
（2016年）

1984 サテライトオフィス吉祥寺

1993 在宅勤務制度（研究職）

1998 裁量労働制度（全社）

2000 在宅勤務制度（育児/介護）

2006 シンクライアント（デスクトップ仮想化）

2008 モバイルワーク基盤

2012 勤務間インターバル

2012 グローバルコミュニケーション基盤

2017～ さらなる働き方改革への挑戦

2018～ PROJECT RISE

© NEC Corporation 2021

テレワーク実践の取り組み

2017年10月
テレワークガイドライン制定

2018年4月
制限を緩和（申請・回数制限なし）

	対象者	回数
従来	管理職、自律的勤務が可能と上司が判断した社員	週１回まで 通勤配慮者（育児／介護、障がい等）は回数制限なし
現在	**全社員**	**制限なし**

© NEC Corporation 2021

テレワーク実践の取り組み

テレワーク・デイズを活用して、テレワークの実践・体感、ITインフラの負荷検証、交通混雑や荒天・パンデミック等による出社困難時を想定した事業継続計画の検証・訓練

2017年度

テレワーク・デイ

- 1日テレワーク
- 事前登録者のみ
- 約3,000人参加

2018年度

テレワーク・デイズ

- 2日以上テレワーク
- 全社員対象
- 約26,000人参加

2019年度

テレワーク・デイズ（7~8月）

- **1週間連続テレワーク**
- **全社員対象**
- **NEC-G：約41,000人**
  NEC単体：約16,000人参加

4wで

独自テレワーク・デイ(20年2月20日)

- **1日テレワーク**
- **全社員対象**
- **NEC-G：約41,000人**
  NEC単体：約16,000人参加 (約8割)

単日で

- テレワークを実践・体感

- 1週間出社せずに、仕事をしてみる

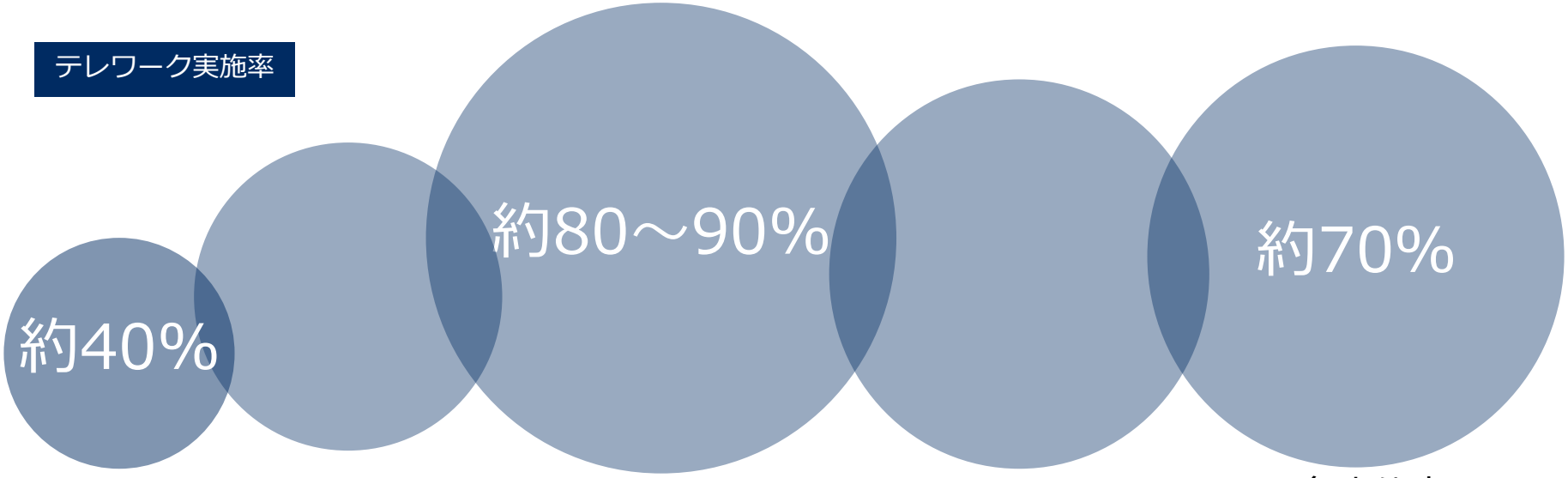
- オフィスに誰も出社せずに業務を継続させてみる
- テレワーク時の安否確認の訓練
- リモートアクセスの負荷検証

NEC Corporation 2020
© NEC Corporation 2021
\Orchestrating a brighter world NEC

COVID-19の影響により働き方の変化が加速

- 一気にテレワークへ移行
- 緊急事態宣言発令等、状況に合わせテレワークを活用
- 高度なセキュリティを求められる業務に就く人は、宣言下でも出社を継続

テレワーク実施率



緊急事態宣言前
（3月上旬）

緊急事態宣言下
～解除直後（4月～5月）

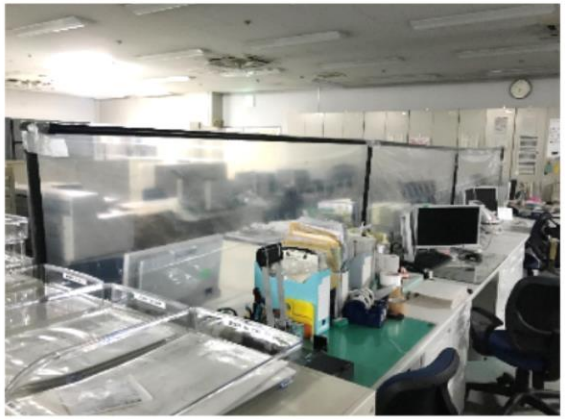
緊急事態宣言下
（1月～現在）

© NEC Corporation 2021

職場によりグラデーションが広がる

オンサイト

リモート



生産現場や高機密情報を
扱う現場はまだまだ
オンサイトが主流
物理的な三密対策を行う

派遣・構内請負を含む
チームのメンバー全員に
テレワークを選択できる
機器・環境を整備

新入社員研修は
完全にオンライン
感染拡大を徹底防止。
オンライン交流会も開催

© NEC Corporation 2021

社員へのメッセージ

- 一律のテレワーク率の目標は設けず、チームメンバーやその家族の安全と安心、業務効率やお客様対応などを考慮し、各チームでの判断を促す
- 各自がみずからの働き方を改めて考え、行動するために基本ルールや考え方をまとめた「働き方デザインブック」を発行

社員向けメッセージ「いま、私たちが目指す Smart Work 」

取り組み

- NECで働くすべての人々とその家族の心身の安全と安心の確保を最優先に考える。
- テレワークを軸とした働き方を標準の働き方とし、その中で、業務効率やお客様対応、チームの連携等を考慮して、オンサイトとリモートを適宜組み合わせる。
- お客様に対してもデジタルを活用したコミュニケーションや仕事の進め方を、私たちから提案する。

働き方デザインブック

働く時間や場所、仕事の進め方などについての制度・考え方をまとめ、「ベストな働き方ができているか」問いかけるブックを作成。
“ワーク”のみならず、“ライフ”も並行して考えてもらうため、福利厚生やキャリアについても記載

© NEC Corporation 2021

ベストプラクティス・Tipsの継続的な発信

- 各部門や職種における最適で先進的な働き方の実践を加速するため、社内で展開している先進的な実例、制度や環境整備、Tipsなど、役立つ情報をまとめた「Smart Work通信」を毎月発信

今月のハイライト

1. 若手のモチベーションを上げる！～上司に話しにくいことも気軽に相談できるナナメのメンター制度～

2. NECネッツエスアイ　自社のSmart Workの取り組み　オープン社内報で社外展開

DX Work Challenge : DXを活用した働き方を体感しよう！（対象：NECグループ）

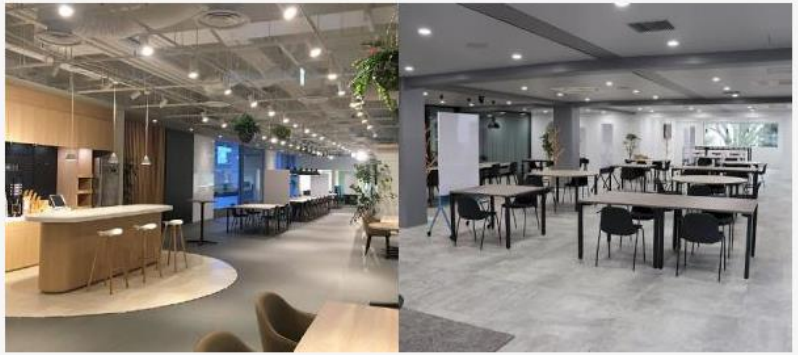
□ **混雑状況見える化 ～BASE本社・玉川・府中～**

オフィスの混雑状況が一目でわかる！

Wi-Fi環境を活用した「混雑状況見える化」の実証をBASEで行います。

・実証期間（予定）：2021年2月～3月末

・実証内容（予定）：詳細はこちら　　資料はこちら



© NEC Corporation 2021

働き方の変化への対応

多様なメンバーのテレワーク実現	✓ **派遣社員、構内作業者等へのテレワーク環境整備** ✓ 客先常駐のプロジェクトメンバーに対し、お客様とも協力して**1,000名規模のリモート開発環境を構築**。モデルケースとして社内他PJへも展開
マネジメント・コミュニケーション課題への対応	✓ COVID-19の影響で顕在化したコミュニケーションの課題に対し、**各職場でテーマに沿って話し合う機会「テーマ・ トーク」を全社施策として実施** ✓ テレワーク下でさらに重要となった上司・部下間やチーム内でのコミュニケーションや、メンバーの成長のための日常的なフィードバックをより深く、効果的に行うポイントをまとめた**支援コンテンツを管理職向けに提供**
新たにオフィスに必要となった環境の整備	✓ 出社が必要な社員が安心して業務遂行ができるよう、飛沫防止のためのアクリル板やデスク用の使い捨てシート、消毒液の配布等を実施 ✓ オフィスからのオンライン会議参加増に伴い、**個人用Phoneブース増設** ✓ オンラインセミナー配信向けの**ウェビナー配信スタジオ設置**

© NEC Corporation 2021

Orchestrating a brighter world

NEC